



皆様いかがお過ごしでしょうか。緊急事態宣言が再度発令され、復活傾向にあったイベント業界は再び厳しい局面を迎えております。

新しい生活様式にも慣れ、手洗いうがいや飛沫予防への意識が薄れてきてはいないでしょうか。今一度ご自身の行動を振り返り、引き続き感染症対策へのご協力をお願い致します。



命を守る勉強



日本ステージの現場において、最も多い事故は墜落・転落です。社内の事故統計を読み取った上で、それらの事故を未然に防ぐために必要な安全作業に関する技術・知識を学ぶ講習が東大阪事業所にて新入社員に行われました。

まずは足場の組み方やフルハーネス型墜落制止用器具の使い方など、座学での講習を受けます。その後は座学で学んだことを実践してみます。先輩社員に手伝ってもらいながら実際にイントレを組み、フルハーネス型墜落制止用器具も学んだ手順を確認しながら使い方をマスターしていきます。最後には紙面でのテストを行い、特別教育修了証が交付されました。



▲フルハーネス型墜落制止用器具を装着。



▲いざ、イントレを組み立てます。



▲落ちないように気をつけて！



講習を終え、現場仕事にも就けるようになった2人。入社後初めての現場は雨の中の野外会場でした。そんな2人に感想を聞いてみました！



奥野さん

予定の把握の他に思っていたよりもその場での変更が多く、イレギュラー対応などトラブルをすぐにその場で考えたりする力や、先にできることを効率よくやっていかないとすごく時間がかかるとわかりました。



松原さん

初現場が雨で少し残念でしたが、普段の作業と雨の場合の対策・対応の多くのことを知ることができました。これからの現場で得た経験を少しでも活かせるように日々考えながら過ごそうと思います。

！安全ベストはじめました！

日本ステージロゴの入った安全ベストが全社員に配布されました。一目で社員だと分かるほか、ベストについた反射板により暗い場所の作業でも人がいることに気が付きやすく、事故を未然に防ぎます。

夏に向けて現場が増えていくかと思えます。どんどん活用していきましょう！



ようこそ日本ステージへ

東京8人、大阪2人の新入社員計10人が浦安の舞スタジオにて入社式を終えました。

新入社員同士で自己紹介を含めたオリエンテーションや、舞スタジオの見学ツアーなどで親交を深めました。

舞スタジオにある桜の前で集合写真をパシャリ

